

○静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟利用細則

(平成 27 年 3 月 18 日細則第 35 号)

改正 平成 28 年 1 月 20 日細則第 96 号

(趣旨)

第 1 条 この細則は、静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟規則第 4 条の規定に基づき、静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟（以下「光創起研究棟」という。）の利用に関し、必要な事項を定める。

(利用の区分等)

第 2 条 光創起研究棟を利用する者は、本研究拠点における研究課題に関連する研究を行う者とする。

2 光創起研究棟の利用の区分、形態及び利用期間は、原則として別表のとおりとする。

(利用の申請)

第 3 条 光創起研究棟を利用しようとするときは、所定の申請書（別紙様式 1）を光創起イノベーション研究拠点運営協議会議長（以下「議長」という。）に提出し、光創起イノベーション研究拠点運営協議会（以下「運営協議会」という。）の承認を得なければならない。

2 前項の申請は、当該研究に責任を持つ機関の代表者（以下「利用責任者」という。）が行うものとする。

(申請の承認)

第 4 条 議長は、前条の申請があったときは、運営協議会の議を経て、その申請を承認するものとする。

2 議長は、前項に規定する承認をしたときは、所定の許可書（別紙様式 2）を利用責任者に通知するものとする。

(利用者の責務)

第 5 条 利用者は、建物、備品等（以下「施設等」という。）を善良な管理者の注意をもって利用しなければならない。

2 利用者は、施設等を承認を受けた目的以外に使用してはならない。

(機器の搬入、施設等の変更)

第 6 条 利用責任者は、別に定める機器を光創起研究棟に搬入し、又は施設等の変更（原状回復を要する工事をいう。）を行うときは、あらかじめ所定の機器搬入・施設変更届出書（別紙様式 3）を研究拠点事務局に届け出なければならない。

(利用の終了・中止)

第 7 条 利用責任者は、光創起研究棟の利用を終了又は中止するときは、原状に回復するとともに、所定の利用（終了・中止）届出書（別紙様式 4）を議長に提出しなければならない。

(経費の負担)

第 8 条 利用責任者は、光創起研究棟の利用に係る必要な経費について、別に定めるところにより負担しなければならない。

2 利用責任者は、機器の搬入及び搬出並びに原状回復に要する経費を負担しなければならない。

(雑則)

第 9 条 この細則に定めるもののほか、光創起研究棟の利用に関し必要な事項は、運営協議会の議を経て議長が別に定める。

附 則

この細則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 28 年 1 月 20 日細則第 96 号)

この細則は、平成 28 年 2 月 1 日から施行する。

別表(第 2 条関係)

光創起研究棟の利用の区分、形態及び利用期間

区分	利用形態	利用期間
A	産学共同研究の実験室として利用するもの	運営協議会が認めた期間
B	競争的研究資金等を用いて行われる産学連携に伴うプロジェクト研究に利用するもの	プロジェクト期間

別紙様式 1

静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟利用申請書

平成 年 月 日

光創起イノベーション研究拠点運営協議会議長殿

申請者

所属 _____
氏名 _____ 印
連絡先 電話番号 _____
Eメール _____

下記のとおり、静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟を利用したいので許可願います。
なお、静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟規則
静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟利用細則
静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟利用について を遵守いたします。

記

1. 利用目的

目的： _____
研究プロジェクト
名： _____
(研究プロジェクト名は任意記載)

2. 利用区分： _____ (大学の利用の場合にのみ記載)

A：産学共同研究の実験室としての利用

B：競争的研究資金等を用いて行われる産学連携に伴うプロジェクト研究に利用

3. 利用予定期間 平成__年__月__日 ～ 平成__年__月__日・未定

(原則研究プロジェクト期間内とする。終了日が未定の場合は、各年度内とし年度毎に再申請とします。)

4. 利用者等

所属 (機関名/企業名) _____

学部学科/部署 _____

利用者名 (代表者) _____

利用者人数：計 ____名 (内学生 ____名を含 利用者名簿の添付：有・無
む)

(利用者が複数名の場合は、次頁の利用者名簿を添付してください。)

5. 利用希望室 (図添付可)

6. 利用室の改修等の希望

利用者名簿

代表利用者名： _____ 計 _____ 名 (利用予定開始時点)

	氏名	機関名 企業名	学部等・学年、職名 部署/役職	利用日数 (月平均)	5階研究室 利用(数字/無)
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					

(欄が足りない場合は、適宜追加してください。)

別紙様式2

静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟利用許可書

殿

平成 年 月 日付けで申請のあった、静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟
の下記利用申請について許可する。

平成 年 月 日
光創起イノベーション研究拠点運営協議会議長

記

7. 利用目的

目的： _____
研究プロジェクト
名： _____
(研究プロジェクト名は任意記載)

8. 利用区分： _____ (大学の利用の場合にのみ記載)

A：産学共同研究の実験室としての利用

B：競争的研究資金等を用いて行われる産学連携に伴うプロジェクト研究に利用

9. 利用予定期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

10. 利用者等

所属（機関名/企業名） _____
部署 _____
利用者名（代表者） _____
利用者人数：計 ____名（内学生 ____名を含 利用者名簿の添付：有・無
む）

11. 利用室

12. 使用室の下記改修について、原状回復を条件として認める。 / 認めない。

別紙様式 3

静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟機器搬入・施設変更届

光創起イノベーション研究拠点運営協議会議長 殿

申請者

所属 _____

氏名 _____ 印

連絡先

電話番号 _____

平成 年 月 日付で利用許可のありました下記施設内において、下記の事由により研究を遂行するため、機器搬入・施設変更が生じたので、お届けします。

なお、光創起研究棟の利用を終了又は中止する場合は、事務局の指示に従って、原状に回復する事を確約いたします。

記

1. 室名
2. 研究内容
3. 理由
4. 完了予定日
5. 内容（詳細に記入してください。別紙でも可。）
6. その他

※本件に係る許可は、最終的に運営協議会の承認を得てから、許可する事になります。

別紙様式 4

静岡大学「光創起イノベーション研究拠点」棟利用（終了・中止）届

平成 年 月 日

光創起イノベーション研究拠点運営協議会議長 殿

申請者（代表）

所 属 ・ 氏 名

印

下記のとおり光創起研究棟の利用を（終了・中止）しましたのでお届けします。

記

1. 利用室名
2. 原状回復完了日
3. 明け渡し日
4. その他